



矢東だより

12月

令和7年11月29日(土)
大田区立矢口東小学校
校長 雨笠常宣

六郷用水散策のススメ

副校長 松尾 都基子

朝晩と日中の寒暖差が大きくなりました。矢口東小の校庭は南向きなので日差しのある日はとても暖かく、小春日和の日には子ども達は元気に外遊びを楽しんでいます。

さて、本号では本校学区域内にかつて流れていた「六郷用水」についてご紹介したいと思います。六郷用水は、4年生社会科「六郷用水を開く」で学習します。江戸時代、灌漑用水として現在の狛江市和泉から多摩川を取水し、他の自然河川や湧水を合わせながら引いてきました。区内の水田を縦横無尽に潤した用水について学ぶことで、先人の優れた技術と苦労を知るとともに、郷土への関心を高めることをねらいとしています。

そんな六郷用水が矢口東小学校のすぐそばを流れていたことは、今の街の様子からはなかなか分かりにくいものです。多摩堤通りを環八の方に向かうと右手にドラッグストアがあります。そのすぐ先に多摩堤通りを斜めに横切る道路があります。それが六郷用水の「南堀」と呼ばれる流路でした。左に曲がれば矢口東小のすぐそばに至ることが分かります。右に曲がって道なりに歩いて行くと、ここが六郷用水の流路跡であることが分かる表示がだんだん見られるようになっていきます。このまま六郷用水をさかのぼる形で進むと、まもなく第二京浜(国道1号線)を渡り、より水路跡らしい小道となります。池上線千鳥町駅付近を經由し、久が原台の裾をなぞるように進んでいくと環八を渡ります。このあたりからは普通の道路のようになります。環八を渡って鶴の木に入ると、西嶺町のあたりで急な上り坂になり、すぐ下ります。用水路はこのように上ったり下ったりしませんので、実際には丘陵地を開削して谷底を流したそうです。難関工事だったので、人出不足を補うために女性の手も借りなくてはならなかったところから「女堀」と呼ばれたそうです。

まだ小春日和が続くうちに、かつての六郷用水に思いを馳せながら散策してみたいはいかがでしょうか。



12月

日	曜	朝会・集会	学校行事・児童活動等
1	月		振替休業日
2	火		生命尊重週間始 ユニセフ募金
3	水		合同移動教室(五)始 ユニセフ募金
4	木		
5	金		合同移動教室(五)終
6	土		
7	日		
8	月	全校	生命尊重週間終 安全指導 午前授業(五組4・5・6年)
9	火		なかよし班活動
10	水	演芸大会	
11	木		クラブ活動
12	金	演芸大会	
13	土		駅伝大会(5・6)
14	日		
15	月	全校	
16	火		
17	水	演芸大会	
18	木		クラブ活動 避難訓練(地震)
19	金		
20	土		
21	日		
22	月	全校	5時間授業
23	火		午前授業
24	水		給食終 午前授業
25	木		終業式 <特別時程> 午前授業
26	金		冬季休業日始

1月

8	木		始業式 <特別時程>午前授業
9	金		給食始 委員会活動
10	土		



クラブ活動

特活部

クラブ活動は4年生以上の児童が所属しており、共通の興味・関心のある内容について、こどもたちが自主的に活動を考えて行う取組です。この活動では、異学年での交流を通して、上級生は下級生に対して思いやりの気持ちをもって接し、下級生は上級生に対し、あこがれや尊敬の気持ちを持ち、共に協力して活動することをねらいとしています。

今年度は校内研究を受け、「自分たちの力でつくり上げるクラブ活動」と、よりパワーアップしたねらいを掲げています。活動計画カードを基に、クラブ長中心に4～6年生が話し合いながら活動内容を決め、毎回振りかえりを行っています。ねらいが明確になることによって、より主体的な楽しい活動となっていることが見て取れます。

2月17日(火)～20日(金)にはクラブ発表が予定されています。それぞれのクラブで動画・展示・実演の中から選んで発表しますが、今から楽しみです。

(今年度のクラブ活動)

- ・屋内スポーツ・音楽
- ・パソコン・卓球
- ・屋外スポーツ・家庭科
- ・マンガイラスト・科学
- ・ダンス



自分らしさを伸ばし、成長し続ける4年生

4年担任

4年生の子どもたちのよいところは、やはり、一人ひとりの個性があふれていることです。お互いの違いを認め合い、大切にしながら生活しています。さらに、何か目標ができると、持ち前のチームワークで協力し、達成に向けて力を合わせる強さをもっています。

この2学期は、「自分で考え、自分で行動する力」、つまり自己調整力を大きく伸ばした時期でした。そして自分の学びや行動を客観的に見つめるメタ認知の力が育ってきました。総合的な学習の時間の「ピウアパな矢東4年万博」は、その成長が花開いた場面でした。16カ国について調べ、パビリオンの企画から会の運営まで、すべてを自分たちの力でやりきりました。目的意識・相手意識を持ち、「何を、どう見せるか」を自分たちで考え、先生に言われる前に動く、という主体的な姿が見られました。

また、毎日の学習では「どう学ぶかを自分で決める」ことに挑戦し、自分に合った学び方を身につけています。宿題もスケジュール表を使って計画的に進め、「なぜうまくいかなかったか」を振り返って次に生かすという習慣を身に付け始めています。

協力し合う心に加え、自分で計画を立て、やり抜く力が身に付いた4年生。自立に向けて力強く歩み出したこどもたちが、来年度、高学年として活躍する姿を楽しみにしています。

校外学習 ～八景島シーパラダイス～

五組担任

五組では1学期から「お手伝い通帳」というものに取り組み、遠足のおやつや校外学習でお土産を買うお小遣いを貯めてきました。毎日お手伝いをして貯めたお小遣いをもって、八景島シーパラダイスに行ってきました。グループで水族館の中を見学し、海の生き物シールラリーを楽しみました。イルカショーでは、セイウチの体重が700kgあることや、シロイルカの頭の部分が「メロン」と呼ばれていることを知りました。その後、お土産ショップに行き、自分たちが貯めたお小遣いで好きなものを買うという学習をしました。お金が足りなくて、欲しいものをあきらめる子や、しっかり計算をしてぎりぎりまで使いきる子など、様々な姿が見られました。校外学習の翌日から、次の目標に向けてお手伝いを続けている五組のこども達です。いろいろなお手伝いにチャレンジして、できることを増やしていけるとよいと思います。